様式１

整理番号

平成29（2017）年度　演劇映像学連携研究拠点 若手研究者海外派遣事業申請書

提出日（西暦）　　　　年　　月　　日

|  |  |
| --- | --- |
| **研究課題** |  |
| **申請者氏名** | フリガナ | **生年月日** | (西暦)  　　年 月 日 | **年****齢** | 　　歳 |
|  |
| **所属機関・部局等** | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 | **学年** | 修士・博士　　　　年　（休学期間 年） |
| **専門分野・学位** |  | 博士学位：受領大学名：取得日：　　　　年 　 月　 日 |
| **申請者住所・連絡先** | フリガナ |
| 〒　　　-　　 |
| 電話番号 |  | FAX |  |
| e-mail |  |
| **指導教員氏名** | 　　　　　　　　　　　　　　　 ※修士課程・博士課程学生の場合は、指導教員の署名・押印によるご承認をお願いします。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印　　※申請時に署名・押印した書類を提出することができない場合は、別途その旨を記載すること。 |
| **行先** | 国名 | 都市名 |
| 訪問先※機関・箇所名等を具体的に記載してください。 |  |
| **期間** | 　　　　年　　月　　日（　）～　　　　年　　月　　日（　）　　　泊　　日（車・機中　　　泊） |
| **発表内容** | 催事名：　　　　　　　　　　　　　　　　 　　発表日：　　　　　月　　　日　　　　　 |
| 発表題目：　　　　　　　　　　　　　　　　　　（和訳） |

|  |
| --- |
| **研 究 業 績**申請者が最近3カ年間に発表した論文、著書、研究発表のうち、本研究に関連する重要なものを選定し、現在から順に発表年次を過去にさかのぼり、発表年（暦年）毎に点線を引いて区別（点線は移動可）し、記入して下さい。なお、学術誌等へ投稿中の論文を記入する場合は、掲載が決定しているものに限ります。 |
|  | 氏名 | 発表論文名・著書名　等例えば発表論文の場合、論文名、著者名、掲載誌名、査読の有無、巻、最初と最後の頁、発表年(西暦)について記入して下さい。著者名が多数にわたる場合は、主な著者を数名記入し以下を省略しても可。申請者名にアンダーラインを付すこと。 |
| 2017以降 |  |  |
| 2016 |  |  |
| 2015 |  |  |

様式1

申請者名

|  |
| --- |
| **研究内容**研究の目的、方法、期待される成果、研究によって何をどこまで明らかにしようとするのかを、できるだけ具体的に記入して下さい。その他研究の特色や背景となる国内外の研究状況等について記入して下さい。修士・博士課程学生は執筆中の学位論文の概要などを、その他の申請者は研究発表と関わりの深い現在の研究内容を記すこと。 |
|  |
| **本研究に関わる外部資金獲得状況** |
| 外部資金□執行中・□予定有□無金額　　　　　千円 | 制度名：□科学研究費補助金（種目　　　　　　　　　　　　　　　　　　）□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）課題名：研究期間：　　　　　年　　月　～　　　　　年　　月 |

様式1

申請者名

|  |
| --- |
| **出張計画**研究発表を行う催しの名称と発表題目を明記し、現時点での出張計画を具体的に記入して下さい。発表前後に滞在を延長する場合は、滞在地・滞在期間・訪問機関・活動内容を具体的に記し（インタビュー、資料調査、フィールドワーク、研究者との面談など）、助成希望額を明記した上で、研究計画に照らしてその妥当性、必要性を説明すること。　 |
| 【予算執行計画】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 金額 | 内容 |
| 渡航費 |  |  |
| 宿泊費 |  |  |
| 合計 |  |  |

 |
| **予定している成果公開の方法（学会誌への投稿、学会発表の記録論集への投稿など）** |
|  |

記入例

|  |
| --- |
| **出張計画**研究発表を行う催しの名称と発表題目を明記し、現時点での出張計画を具体的に記入して下さい。発表前後に滞在を延長する場合は、滞在地・滞在期間・訪問機関・活動内容を具体的に記し（インタビュー、資料調査、フィールドワーク、研究者との面談など）、助成希望額を明記した上で、研究計画に照らしてその妥当性、必要性を説明すること。　　 |
| ・出張日程・出発日・帰国日・滞在先・研究発表概要・発表を行う催しの概要など【滞在を延長する場合の記入例】●研究者・関係者との面談など・シンポジウム終了後、〇月〇日に〇〇（訪問先）にて〇〇氏へインタビューを行う。・シンポジウム終了後、〇月〇日に〇〇大学〇〇学部の〇〇教授との面談を行う。※訪問相手の経歴や予定している協議事項と本研究との関連も記入すること●資料調査など・研究発表終了後の〇月〇日～〇月〇日に、〇〇資料館（所在地：〇〇）にて資料調査を行う。※資料館等の概要、調査対象とする資料の具体的な内容・規模・重要性、調査期間の妥当性も記入すること【予算執行計画】※支出額は実費になります。日当や現地での交通費等は支給されません。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 金額 | 内容 |
| 渡航費 | 目安で記入。購入は大学指定の業者になります。 | 出発　　　　　　経由　　　　目的地 |
| 宿泊費 | 上限一泊につき16,100円　　※目的地により変更有。購入は大学指定の業者になります。 | 宿泊地　　　　　　　泊 |
| 合計 | 上限 250,000円 |  |

 |
| **予定している成果公開の方法（学会誌への投稿、学会発表の記録論集への投稿など）** |
| ※学会、シンポジウムの場合はその名称、学会誌などの場合は投稿予定媒体名など |